

第3WG（国民生活・社会統計） 審議事項

項目	審議事項	論点の例
I 人口や暮らしに関する統計の整備	1 社会保障に関する統計の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者統計の充実に向けた対応について ・ 国際基準に準拠した社会保障費用統計の作成等について
	2 暮らしや生き方に関する統計の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国民生活基礎調査及び人口動態調査のオンライン調査の状況について ・ ジェンダー統計をめぐる状況について ・ Well-being をめぐる状況について
	3 消費行動を把握する統計の体系的整備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全国家計構造調査の実施状況について
II 個別分野に関する統計の整備	1 雇用・労働環境の実態をよりの確に把握する統計の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎月勤労統計調査の現状と今後の改善について ・ 働き方の変化の実態把握について ・ 外国人の雇用実態を把握するための統計の整備について ・ 船員労働統計調査の今後の改善について
	2 教育をめぐる状況変化等に対応し、その変化を的確に捉える統計の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 21世紀出生児縦断調査の今後について ・ 学校を対象とした統計調査における統合型校務支援システムの活用について ・ 児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査について（客観性及び比較可能性の向上等）